



京のふるさと産品協会

# 元気印

公益社団法人

京のふるさと産品協会

〒600-8881

京都市下京区西七条掛越町65 京都獣医畜産会館1階

TEL 075-325-0305 FAX 075-325-0306

URL <http://www.kyoyasai.kyoto/>E-mail [furusato@kyoyasai.kyoto](mailto:furusato@kyoyasai.kyoto)

(公社)京のふるさと産品協会では、府内農林水産物のブランド認証、情報収集や普及啓発、相談・指導などの事業を行い、おいしさと信頼をお届けするとともに生産者の皆さんを応援しています。今号では今年度のこれまでの実績や旬の話題を紹介します。これからも皆さんのご協力をお願いします。

## 京のブランド産品30周年記念式典を開催

平成元年度からオール京都で取り組んだブランド戦略が30年目の節目となることを記念し、「京のブランド産品30周年記念式典」を開催しました。

生産者、関係団体、流通団体、料理団体、行政等の関係者約200名が参加。それぞれの分野に貢献された団体に感謝状を贈呈した後パネルディスカッションを開催。本年5月から新しい時代となることを契機に、一丸となって新たなブランド戦略の歴史を切り開いていくことが確認されました。

日時 平成31年1月27日(日)午後

会場 KBSホール(京都市上京区)

主催 京のブランド産品30周年記念事業実行委員会  
(構成:京都府、JAグループ京都、京のふるさと産品協会)

## 記念式典

### ■ 開会あいさつ

山下副知事

「世界でダントツのブランド産品となることを期待したい。」

中川会長

「行政・JA・流通関係が一丸となって取組を推進したい。」

### ■ 感謝状贈呈

(生産振興・流通販売・ブランド化に貢献の21団体)



▲関係者記念撮影



◀感謝状贈呈



◀「今後一層の精進」と受賞者

# 感謝状贈呈 21団体

(敬称略)

団 体 名		団 体 名	
生 産 振 興 12	嵯峨酒づくりの会	流 通 販 売 5	京都青果合同(株)
	JA京都中央 長岡京花菜部会		京都南部青果(株)
	JA京都中央 南部みず菜部会		東京青果(株)
	JA京都やましろ えびいも部会		京都野菜卸売協同組合
	JA京都やましろ ネギ部会		京都青果小売商組合連合会
	JA京都 京野菜部会京北支部青と部会	ブ ラ ン ド 化 4	京都料理組合
	JA京都 京野菜部会美山支部		京都料理芽生会
	JA京都 京野菜部会丹波支部		野菜ソムリエコミュニティ京都
	JA京都 京野菜部会和知支部みず菜部会		学校法人大和学園 京都調理師専門学校
	JA京都 京野菜部会亀岡支部賀茂なす部会		
	JA京都にのくに紫ずきん部会協議会		
	JA京都にのくに万願寺甘とう部会協議会		

## 【パネルディスカッション】 ※第2回ブランド戦略会議の位置づけ

**テーマ** ~オンリーワンのブランド化を目指して!~  
30年間を振り返り、これからを展望する

**パネラー** 綾城京都府農林水産部長  
中川JA京都中央会会長  
佐藤マーケティングコンサルタント  
清老KBS京都「夢追人」ナビゲーター

**進行役** 小田 京のふるさと産品協会理事長

### 主 な 意 見

- 世界で通じる「京都」と言う名前と強みを活かし、オール京都で連携して取り組んでいくことが大切。
- 他で真似が出来ない、ナンバーワンではなくオンリーワンを追求しよう。
- マーケットが求める品質の良いものを安定的に生産・供給する必要あり。
- 生産者はもちろんのこと、バイヤー、市場関係者、料理人、行政・団体関係者も学び成長する姿勢で取り組みを進めていくことが大切。
- 情報を一挙に拡散できる今流のやり方も検討しながら、信頼の証の「Kマーク」の意味を再度認識し、ブランド製品の魅力を伝える取り組みが必要。



## 「おいしい京都」大収穫祭～京都府農林水産フェスティバル2018～ で京都産農林水産物の魅力発信

平成30年11月24日(土)～25日(日)の2日間、48回目となる「京都府農林水産フェスティバル2018」を京都パルスプラザ(京都市伏見区)で開催しました。

JAグループ京都をはじめ生産者等111団体が出展し、①新鮮で良質な府内産農林水産物やふるさと産品を広く府民に紹介、②生産者と消費者が交流し、味わい、体験、購買できる多彩な取り組みを展開しました。

今回新たに、(一社)全日本・食学会による「京都食文化体験」として京都の有名老舗料亭6店の出展、公式HP・Facebookによる出展者の紹介、シャトルバスの運行などを行いました。

また、ロボットやICT技術等を活用した「スマート農林水産業」の展示・相談会「京都スマート農業祭2018」も同時開催されました。

入場者:46,000人(前年比110%)  
売上:33,000千円(前年比107%)



京都府花き品評会



キッチンカーでの京都食文化体験



イベントステージ(京野菜クイズ、表彰式等)

出展団体

団体区分	団体数	団体区分	団体数	団体区分	団体数
生産者・加工グループ	42	グルメコーナー	18	展示コーナー	20
食品関係等企業	18	農林水産関係団体	13	合計	111

## 東京・丸の内です京都府産食材のワークショップを実施

新たな京野菜ファンの獲得を目指して、料理教室とタイアップし、京野菜を中心とした京都府産食材のワークショップを、1月23日 ABCクッキングスタジオ・丸の内スタジオで開催しました。

当日は、料理教室講師によるデモレッスンと、京野菜の特徴や美味しさの秘密を紹介しました。参加者からは、家でまた作ってみるとの声も多く聞かれたほか、SNS等での発信も積極的に行われ、二次的なPR効果も生まれました。今後も、同様の取り組みを進めて、京野菜ファン拡大に取り組んでいきます。



## 産地見学会を開催

ほんまもん京野菜取扱店・旬の京野菜提供店・京のおもてなし企画参加店を対象に京のブランド商品の生産現場を紹介する産地見学会を開催しました。

久御山町の「聖護院だいこん」と八幡市の「花菜」ほ場を訪れ、生産者との交流・意見交換を行いました。

参加者からは「聖護院だいこんのほ場を初めて見た。店頭での紹介にも説得力がでる」「花菜の栽培方法の工夫に驚いた。新しいメニューのアイデアが湧いたので形にしていきたい」等の意見がありました。

